

池田満寿夫美術館「友の会」主催イベント

ゲスト・トーク 版画家・野田哲也さん

2015年 5月16日(土) 14:00~15:00

会場: 池田満寿夫美術館ラウンジ

聴講料: 入館料のみ、当会員は無料

一般¥700円・大500円・高350円 *中学生以下無料

* トークにつづいて懇親会がございます。参加費300円(当会員無料)。どなたも参加いただけます。

お問合せ: 池田満寿夫美術館「友の会」事務局 tel.026-278-1722



野田哲也「日記 2007年9月12日、ウィード、カリフォルニア」

池田満寿夫美術館

<http://www.ikedamasuo-museum.jp/>

〒381-1231 長野県長野市松代町殿町城跡 10(JR長野駅よりバスで30分・長野ICより車で5分)

tel.026-278-1722 fax.026-285-0344 info@ikedamasuo-museum.jp

■休館日: 木曜、12/29-1/1、展示替日 ■開館時間: 9:00-17:00、12月-3月は9:30-16:30

野田哲也さんは東京国際版画ビエンナーレ展での鮮烈な受賞以来、家族や身边を題材にした「日記」シリーズに、長年取り組まれています。自身で撮影・現像した写真イメージに手を加えて木版やシルクスクリーンで刷った繊細で独創性に富む作品群は、国内外で高い評価を受けています。今回は池田満寿夫さんとの思い出を交え、貴重なお話をうかがいます。どうぞお楽しみに！

野田哲也

略歴



1940年 熊本県生まれ
1963年 東京藝術大学美術学部絵画科油絵専攻 卒業
1965年 東京藝術大学大学院絵画研究科油絵専攻 修了
この間、客員芸術家としてカナダのアルバータ大学(1984年)、オーストラリアのキャンベラ美術学校(1990年)、アメリカのコロンビア大学(1998年)などで教える
また「第5回英国国際版画ビエンナーレ」(1976年)、「第10回ソウル国際版画ビエンナーレ」(1996年)などで国際審査員を務める
東京藝術大学美術学部講師、助教授を経て1991年より教授、2007年より名誉教授

おもな展覧会・受賞

1968年 「東京国際版画ビエンナーレ展」国際大賞
1971年 「サンパウロビエンナーレ」展
1972年 「ヴェネツィアビエンナーレ」展グラフィックインターナショナル部門
1977年 「リュブリアナ国際版画ビエンナーレ」展大賞
1978年 「ノルウェー国際版画ビエンナーレ」展大賞
1980年 「刷られた芸術：20年間の展望」展 ニューヨーク近代美術館、アメリカ
1983年 「1900年以後の日本の版画」展 大英博物館、イギリス
1987年 「リュブリアナ国際版画ビエンナーレ」展名誉大賞
1990年 「20世紀日本版画の革新と伝統」展 シンシナティ美術館、アメリカ
1993年 山口源記念大賞受賞
1995年 「現代美術の流れ」展 東京都現代美術館
1998年 「フォトイメージ：60年代から90年代の版画」展 ボストン美術館、アメリカ
2002年 「未完の世紀：20世紀美術がのこすもの」展 東京国立近代美術館
2003年 「MOT アニュアル：おだやかな日々」展 東京都現代美術館
紫綬褒章受賞
2004年 「ある人生の日々：野田哲也の芸術」展 サンフランシスコアジア美術館、アメリカ
2005年 「野田哲也版画の世界」展 宇城市不知火美術館、熊本
2006年 「現代の版画—写真の活用とイメージの変容」展 東京国立近代美術館
「野田哲也 日記」展 CCGA 現代グラフィックアートセンター、福島
2007年 「野田哲也 日記」展 東京芸術大学大学美術館
ロンドン、メトロポリタン大学より名誉博士号を受ける
2008年 「アジアとヨーロッパの肖像」展 国立国際美術館、大阪
2010年 「都市を観る 2010 上海国際版画展」展 上海虹橋当代美術館、中国
2012年 「野田哲也」展 和歌山県立近代美術館
2014年 「Contemporary Japanese prints: Noda Tetsuya's 'Diary' series」展 大英博物館日本ギャラリー、イギリス
2015年 「日常の風景 世界的版画家—野田哲也の「日記シリーズ」—」展 金谷美術館、千葉
(ほかに個展・グループ展多数)